

お忙しくても、約2分間で読めます

山内公認会計士事務所

ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895
FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

卑しい文化は卑しい経営管理者をつくり、偉大な文化は偉大な経営者をつくる

佐藤 等 (ドラッカー学会共同代表理事)

1. ドラッカーは語る。「組織は人を変える。否応なしに変える。成長させもすれば、いじけさせたりもする。人格を形成させもすれば、破壊したりもする」(『非営利組織の経営』)。しかし組織の不祥事を巡る日々の報道は、良い組織文化ばかりでないことを教えています。「優れた文化を実現するために必要とされるものは行動規範である。強みの重視であり、真摯さの重視である。正義の観念と行動基準の高さである」。強み、真摯さ、正義、「優れた文化」とは範となる質を問うものだという事です。
2. 経営において量を求めることは、避けて通れませんが、卑しさはないかが問われています。卑しさは組織の文化を劣化させ、人格を傷つけます。「卑しい文化は卑しい経営管理者をつくり、偉大な文化は偉大な経営管理者をつくる」。卑しさも偉大さも人が感じ、実現するものです。「自らをマネジメントするということは、一つの革命である。(中略)あたかも組織のトップであるかのように考え、行動することを要求する」(ドラッカー『明明を支配するもの』)。
3. 「企業とは、その構成要素なる資源の統計に勝る間存在し、少なくとも統計とは異なる存在であって、かつ投入(インプット)されたものより多くを算出(アウトプット)することのできる生きた存在である」(ドラッカー『現代の経営』)。組織こそは、生物的なシステムであり、(人の力)やカネに価値を付加し、統計に勝るものを生み出す存在である。

(参考:「致知」2024年3月号)

人事・労務について

人手不足の外食「計画休業」加速

1. 人手不足が深刻化する外食業界で、計画的に店舗を閉める「店舗休業日」の導入が広がっている。回転ずしチェーン「すし銚子丸」は年末年始、多くの店舗で持ち帰り中心とし、1月中旬に最大3連休を予定する。休みをしっかり確保することで働きやすい環境をつくり、従業員のつなぎ留めとサービスの質向上を図る。
2. 新たな人手の確保が難しければ、今いる従業員の待遇を良くしてつなぎ留めるしかない。ただ、店舗休業日を導入するだけで経営が上向くわけではない。最近、従業員を辞めさせないために無理やり導入している企業もある。働きやすさは大切だが、自社で働くことの魅力を伝えられなければ従業員のモチベーションは高まらない。一方、休業日があまり多いと利用者の使い勝手が低下し、客離れを起こすリスクもある。

(参考:「日経ビジネス」2023年12月25日・2024年1月1日号)

経営者のための危機管理

EVシフトの先にある現実(自動車メーカー)

1. 新興EVの大半は淘汰されるにしろ、生き残ったメーカーは高い競争力を確立しているはずだ。日本勢がすべて敗れ去ることはなくても、今の8社体制を維持できるかは定かではない。トヨタ自動車、日産自動車、ホンダ、SUBARUも米国や欧州においてEVと電池の現地生産の計画を打ち出している。
2. ドライバー人口の減少に伴って新車の国内市場が縮小していく中で輸出台数も減れば、国内生産能力のリストラが避けられなくなる。部品、素材、輸送サービスなど幅広い産業にも影響が出る。だからといってEVに背を向けるわけにはいかない。日本の自動車メーカーがやるべきはEVでも勝ち残ること。同時に、日本という国としては長年叫ばれてきた新産業の育成も急ぐ必要がある。

(参考:「週刊東洋経済」2024年1月6日・13日号)

古典に学ぶ

大局的に見る眼を養う

1. しかし、動きたい気持ちはあるが、何から手を付けていいかわからないという事もよく聞きます。そんな時は、まず優先順位を決めましょう。
2. そのためには、「恵眼」を使い、自分の尊敬する人や目標にする人の視点で物事を捉えてみるといいでしょう。同時に、目先のことばかりに囚われるのではなく、大局的に見る眼を養うことも重要です。

(参考:名取芳彦監修「空海 道を照らす言葉」:河出書房新社)